令和４年度事業報告

（令和４年４月１日～令和５年３月 31 日）

１　電話相談・面接相談事業

相談総件数　162 件

（１）電話相談

年間で 248 日の電話相談対応を行い、計 109 件の相談を受理

（２）面接相談

面接相談は 39 件

（３）弁護士との合同相談

面接相談のうち、11 件は弁護士との合同相談

（４）臨床心理士によるカウンセリング

面接相談のうち、1 件は臨床心理士によるカウンセリング

（５）その他（メール・ＦＡＸ等）

相談総件数のうち、14 件はメール等での相談受理

（６）関係機関への引き継ぎ・紹介

内　　訳	件 数
他の支援センター	０ 件
警察関係	10 件
検察庁・裁判所	０ 件
弁護士	０ 件
法テラス	12 件
他の行政機関	４ 件
病院	０ 件
臨床心理士	０ 件
その他	２ 件
合　　計	28 件

（７）早期援助団体としての警察提供情報

・犯給法第 23 条に基づく警察提供情報　　９件

（８）被害者緊急支援金の支給申請

・全国被害者支援ネットワーク　　４件

２　直接支援活動

内　訳	件数
警察関連支援	１ 件
裁判関連支援　（公判付添い・代理傍聴等）	28 件
検察庁関連支援	０ 件
弁護士法律相談付添い	16 件
行政窓口等への付添い	１ 件
病院付き添い	11 件
カウンセリング付添い	０ 件
自宅等訪問	５ 件
物品供与・貸与	０ 件
生活支援	０ 件
宿泊施設提供	０ 件
支援金等の支給	４ 件
その他 （ドッグセラピー・講演会・命の授業・事故現場での慰霊等）	21 件
遺族・自助グループ	６ 件
合　　計	93 件

○自助グループ（萌の会）の活動状況

実　施　日	実 施 場 所
６ 月　１ 日　　７ 月　７ 日　　10 月 18 日 11 月 10 日　　１ 月 12 日　　３ 月 18 日	ハーモニープラザ
合　　計	計６回　参加者延べ 14 名

３　犯罪給付金申請補助事業

・犯罪被害給付金制度の申請補助業務　　０件

４　関係機関・団体との連携強化

(1) 各種会議、部外研修に積極的に参加（詳細は「５　人材育成・研修事業」に掲載）

(2) 早期援助団体として警察との情報交換や支援活動の連携

(3) 愛媛県犯罪被害者支援連絡協議会を通じて、関係機関との情報共有

ア　令和４年度犯罪被害者支援連絡協議会幹事会（中止）

イ　同　定例会　　９月 22 日

５　人材育成・研修事業

（１）センター及び全国ネットワーク主催の研修・会議等

ア　センターにおける研修等

・継続研修

開催月　　４月、５月、６月、７月、３月（計５回）
場　所　　松山済美会館
研修時間　10 時間
参加者　　延べ 90 名

※８月は夏季休講とした。

・継続研修・直接支援員実践研修

期　間　　９月～２月(計５回)
場　所　　松山済美会館、愛媛県男女共同参画センター
講義時間　10 時間
参加者　　延べ 72 名

※台風接近のため９月は中止

・ボランティア支援員研修

開催月　　７月（計１回）
場　所　　松山済美会館
研修時間　3.5 時間
参加者　　延べ 11 名

・支援活動員全体研修会

期　間　　４月　（計１回）
場　所　　松山済美会館
研修時間　２時間
参加者　　延べ 23 名

・講義内容について、講師として県外から
　弁護士　小林 敬和 氏　　NNVS 認定コーディネーター　高橋 久代 氏
　を招致し、法的知識や実践的直接支援について質の高い講義があった。
・「犯罪被害者の理解」と題し、渡邉 明弘さん・西川 和子さんの講話を聴き改めて犯罪被害者の心理・苦悩等について理解に努めた。
・令和４年度研修目的である「実践的・具体的カリキュラムでの研修」として
　①ワンストップ支援センターの現状（主任支援員）
　②民法改正と関連法規（弁護士）
　③加害者に関わる立場から（保護観察官）
　④殺人事件の裁判傍聴と記録の作成（センター）
　⑤模擬裁判（センター）
　⑥全国ネット研修に参加して（支援員の感想）
　等、単なる聞き手から参加する、参加できる研修を行った。
・年度当初、事業計画等の確認、支援員全体研修会を行ったことで士気を上げ、後の研修や活動へ繋がった。

イ　全国研修・中四国ブロックでの研修・会議等

開催日	研修・会議名	参加人数
４月 19 日	全国事務局長等会議（オンライン）	１名
５月 17 日	全国ネット理事会（オンライン）	１名
５月 17 日	全国ネット広報組織部会（オンライン）	１名
６月 14 日	全国ネット定時社員総会（オンライン）	１名
８月５日～６日	支援活動責任者研修（オンライン）	１名
８月　９日	全国理事長会議（オンライン）	１名
９月　２日	中四国ブロック事務局長等会議（鳥取）	１名
９月３日～４日	中四国ブロック質の向上研修上半期研修（鳥取）	２名
９月 13 日	全国ネット理事会（オンライン）	１名
９月 13 日	全国ネット広報組織部会（オンライン）	１名
10 月 14 日	全国被害者支援フォーラム 2022（東京）	２名
10 月 15 日	全国ネット令和４年度秋期全国研修会	２名
10 月 17 日～21 日	直接的支援実地研修（東京）	１名
11 月 15 日	全国ネット広報組織部会（オンライン）	１名
12 月２日～３日	自助グループファシリテーター育成研修（東京）	１名
１月 16 日～18 日	課題研修上級（大阪：オンライン）	１名
２月 10 日	中四国ブロック事務局長等会議（山口）	１名
２月 11 日～12 日	中四国ブロック質の向上研修下半期研修（山口）	４名
３月　７日	全国ネット広報組織部会（オンライン）	１名
３月　８日	全国ネット理事会（オンライン）	１名
合　計	20 回（30 日間）　参加者 26 名	

（２）関係機関対象の研修等

開催日	研修・会議名	参加人数
５月 24 日	被害者支援専科生の教養における講話	３名
７月　１日	県・市町犯罪被害者支援担当者研修会	４名
合 計	２回　参加者延べ ７名	

（３）他機関主催の研修・会議等

開催日	研修・会議名	参加人数
５月 31 日	愛媛県犯罪被害者等支援条例　第１回検討会	１名
７月 22 日	松山市人権教育推進協議会　専門委員会	１名
８月　４日	弁護士と合同勉強会	４名
８月 18 日	愛媛県犯罪被害者等支援条例　第２回検討会	１名
８月 26 日	松山市人権教育推進協議会　専門委員会	１名
９月 29 日	警視庁交通事故被害者サポート事業 自助グループ運営・連絡会議（オンライン）	１名
11 月 16 日	えひめ性暴力支援センター連携機関会議	１名
11 月 25 日	犯罪被害者等支援講演会 in しずおか 2022（静岡）	１名
１月 20 日	松山市人権教育研究大会	２名
２月　２日	愛媛県犯罪の起きにくい安全で安心なまちづくり推進本部会議	１名
３月 10 日	四国弁護士会連合会犯罪被害者支援委員会 令和４年度研修（徳島）	２名
合 計	11 回　参加者延べ 16 名	

（４）えひめの被害者を考える会　条例勉強会
※条例制定促進のための勉強会（検討会委員４名を含む計８名）

開催日	実 施 場 所
４月５日　６月７日　７月５日 ８月　２日　９月６日　10 月 11 日 11 月 15 日　１月 24 日　２月 28 日 ３月 29 日	オンライン
合　　計	計 10 回　参加者延べ 10 名

６　広報・啓発事業

（１）広報資料の配布等広報・募金活動

ア　警察音楽隊のプロムナードコンサート会場において、リーフレット、チラシ、ポケットティッシュ、除菌ウエットティシュなどを配布して広報・募金活動を実施

・４月 28 日　・５月 27 日　・９月 22 日　・９月 30 日　・10 月 21 日

合計５回　参加者延べ 23 名

（２）　その他の広報活動

ア　各イベント等における広報

実施日	行　事　名　等	参加人数
９月 21 日～30 日	秋の交通安全運動期間　愛媛県高速道路警察隊（伊予灘サービスエリア、しまなみ海道）	１名
９月～現在	ふれあいフェスティバル 2022 on Web(愛媛県)	１名
10 月　２日	愛媛県警察音楽隊ふれ愛コンサート in 西予（西予市宇和文化会館）	４名
10 月 11 日	全国地域安全運動　久万高原署 ドッグセラピー・警察音楽隊コンサート(久万)	４名
10 月 27 日	暴力追放 30 周年記念県民大会（コミセン）	３名
10 月 30 日	人権啓発フェスティバル 2022（コミセン）	２名
11 月 20 日	犯罪被害者週間　記念講演会（松山市総合福祉センター）	27 名
11 月 23 日	犯罪被害者週間　新居浜警察署主催被害者支援広報活動（新居浜イオン）地元ケーブル TV 取材	４名
２月 18 日	愛媛県警察音楽隊　創立 70 周年記念演奏会（松山市民会館）	６名
合　計	９回　　参加者延べ 52 名	

イ　広報啓発用幟旗及びポールの配布（贈呈）

・松山３署を除く 13 警察署

ウ　広報用チラシ、ティッシュ、除菌ウエットティッシュの配布

・募金箱設置個所に対するティッシュボックスの設置とティッシュの配布

エ　愛媛県警察におけるドッグセラピー事業との連携

・広報啓発活動であるプロムナードコンサート、地域安全運動、犯罪被害者支援連絡協議会等にセラピードッグも参加し広報活動を行った。

・犯罪被害に遭われた方や遺族の方等とセラピードッグのふれあいが積極的に行われた。

（３）機関紙の発行

・７月　　サポートニュース（37 号）の発行（3,000 部）

・２月　　サポートニュース（38 号）の発行（2,000 部）

（４）愛媛新聞情報広告への継続的掲載

・愛媛新聞情報広告欄へ、センター相談等の周知のため月２回程度掲載を昨年度に引き続き行っている。

（５）新聞社・テレビ局への取材対応

・被害者支援に特化した条例制定機運を高めるための番組や、交通事故防止特集等へのマスコミへの取材や記事の提供を行った。

・９月 27 日　TV 愛媛取材

・11 月 30 日　ＡＤ ＢＯＸ　「トップインタビュー」（愛媛新聞）

・11 月 23 日　ハートネット　「犯罪被害者週間広報活動」（ケーブルＴＶ）

・１月 29 日　「松山西ライオンズクラブ寄附金贈呈」　（愛媛新聞）

・２月 16 日　「松山学園講話」取材　（ＮＨＫ）

・３月 23 日　「被害者支援」に関する取材　（ＮＨＫ）

（６）命の授業

○　講師　西川和子氏　（交通事故・殺人事件被害者遺族）

実施日	学　校　名
５月　27 日	松山南高等学校
６月　　２日	松山中央高等学校
６月　14 日	新居浜商業高等学校
６月　17 日	川之石高等学校
６月　23 日	伊予高等学校
９月　27 日	今治南高等学校
10 月　　６日	野村高等学校
10 月　20 日	弓削高等学校
11 月　４日	三島高等学校
２月　９日	北宇和高等学校
合　計	10 校　参加生徒数　2564 名 参加者延べ 20 名

○　講師　渡邉明弘氏　（交通事故被害者遺族）

実施日	学　校　名
６月　２日	北条高等学校
合　計	１校　参加生徒数　75 名 参加者延べ　２名

（７）被害者遺族の講演活動

○　講師　西川和子氏　渡邉明弘氏

実　施　日	実施場所
４月 20 日　８月３日 ９月 26 日　２月３日 ２月 24 日	松山刑務所　計５回
10 月　７日 ２　月 16 日	松山学園　　計２回
７　月 24 日	ボランティア支援員研修
７　月 27 日	香川県犯罪被害者支援連絡協議会 （香川県）
12 月 16 日	命の大切さを学ぶ教室 広沢自動車学校（徳島県）
12 月 18 日	継続研修・直接支援員研修（渡邉氏）
合　計	11 回　　参加者延べ 11 名

（８）センターの講演活動（出前講座）

実施日	実施場所
８月７日	西条市　心のサポーター養成講座
10 月 13 日	久万高原犯罪被害者支援連絡協議会
11 月６日	第 22 期チャイルドライン 受け手ボランティア養成講座
11 月９日	天台宗布教師会 中国四国地区協議会研修会
11 月 25 日	八西地区犯罪被害者支援連絡協議会
11 月 28 日	西予地区犯罪被害者支援連絡協議会
12 月１日	新居浜犯罪被害者支援連絡協議会

12 月 5 日	南宇和犯罪被害者支援連絡協議会
12 月 8 日	松山地区犯罪被害者支援連絡協議会
10 月 4 日 2 月 13 日 2 月 24 日	松山学園　講話　　（計 3 回）
5 月 26 日 6 月 28 日 11 月 15 日 12 月 20 日	松山刑務所　　講話　（計 4 回） ※最終回には、初のグループ討議を試みた
合　計	16 回　　参加者延べ 16 名

7 会議

・第 1 回 企画運営委員会　　5 月 12 日
・第 1 回 通常理事会　　5 月 20 日
・令和 4 年度 定時社員総会　　6 月 8 日
・第 1 回 臨時理事会　　6 月 8 日
・第 2 回 企画運営委員会　　3 月 8 日
・第 2 回 通常理事会　　3 月 22 日

8 その他

寄付採納

・5 月 11 日　愛媛銀行・愛媛ジェーシービー
・10 月 27 日　愛媛県遊技業協同組合
・1 月 26 日　松山西ライオンズクラブ